

雪氷対策

令和5年11月10日
NEXCO東日本 新潟支社



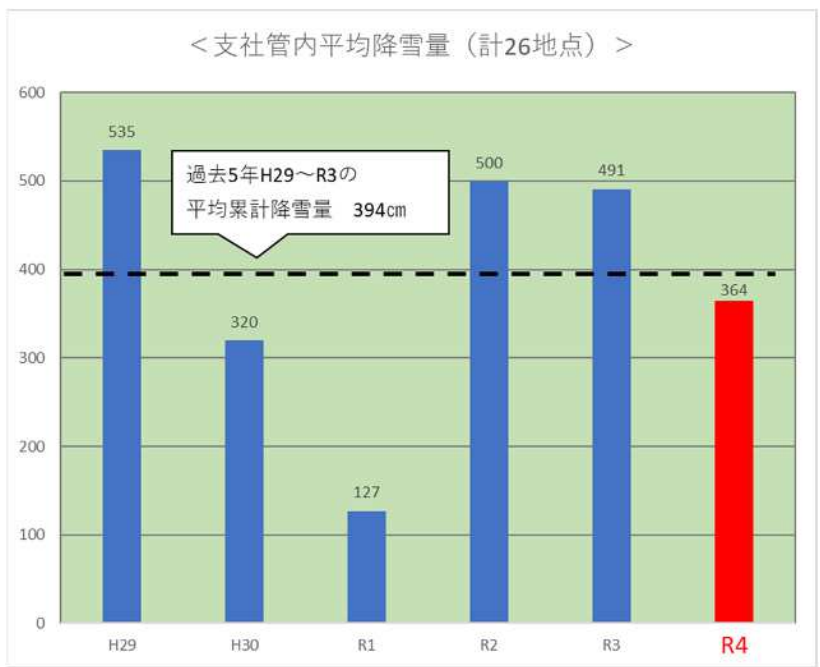
R4シーズンの新潟支社管内気象状況等

※期間 各年11月10日～4月15日
(R4年度は3月31日までの集計)

- 管内平均降水量は364cmで、過去5年平均と比較して約1割減少 (-30cm)
- 通行止め量は約3万km・時間で、過去5年平均と比較して約9割増加 (+1.4万km・時間)
- 事故発生件数は580件で、過去5年平均と比較して約2割減少 (-163件)
- 雪氷作業延長は約57万kmで、過去5年平均と比較して約1割減少 (-4万km)

※NEXCO東日本調べ

■ 支社管内平均降雪量



■ 通行止め量

年度	累計通行止め量
令和元年度	約0.1万km・時間
令和2年度	約6万km・時間
令和3年度	約0.6万km・時間
令和4年度	約3万km・時間

※累計通行止め量の対象事象
事故・故障・路面積雪・降雪視界不良・地吹雪・路面凍結・一般道アクセス不良

■ 事故発生件数

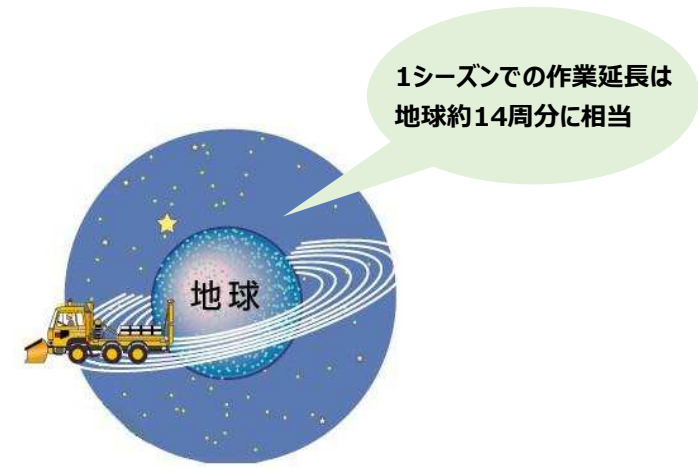
年度	事故発生件数
令和元年度	554件
令和2年度	629件
令和3年度	724件
令和4年度	580件

※NEXCO東日本調べ

■ 1シーズンの雪氷作業延長

年度	雪氷作業延長
令和元年度	約26万km
令和2年度	約60万km
令和3年度	約68万km
令和4年度	約57万km

※延長については凍結防止剤散布及び除雪の作業延長合計値



R4シーズンの新潟支社管内累計降雪量グラフ

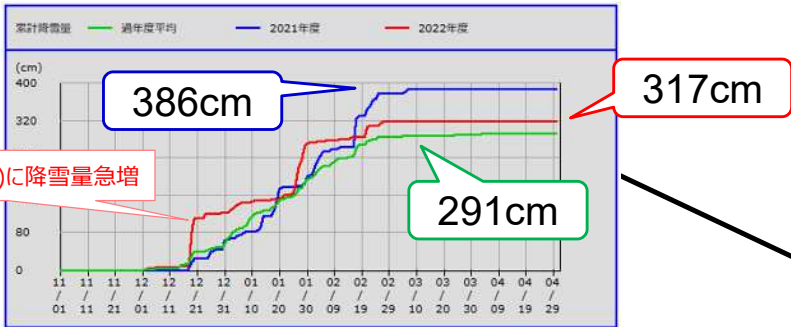
※期間 各年11月10日～4月15日
(R4年度は3月31日までの集計)

○道路別代表した4地点の累計降雪量は、過去5年平均よりも少ない

○一方で、平野部（北陸道中之島見附IC等）における初冬期（12月）の降雪量は、過去5年平均より多く、集中的な降雪状況

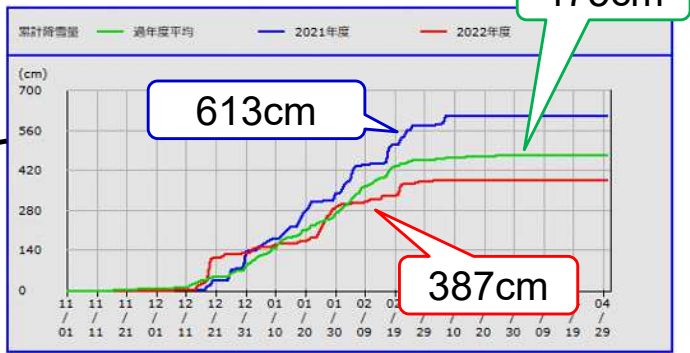
凡例 過去5年平均 R3 R4

①北陸道 中之島見附IC 累計317cm

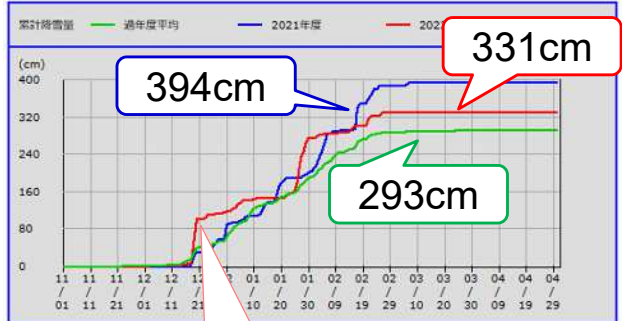


R4は初冬期(12月)に降雪量急増

④磐越道 津川IC 累計387cm

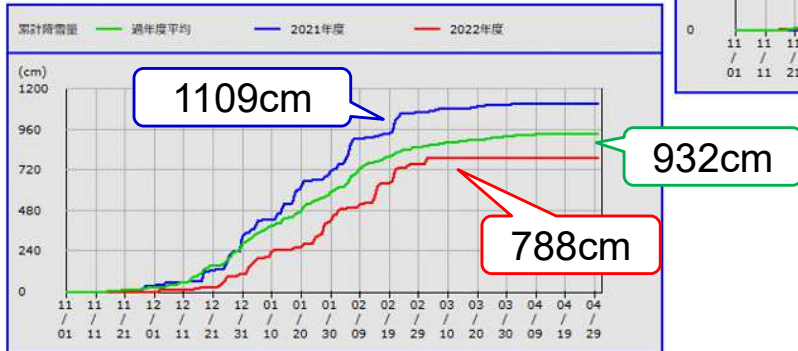


②関越道 長岡IC 累計394cm

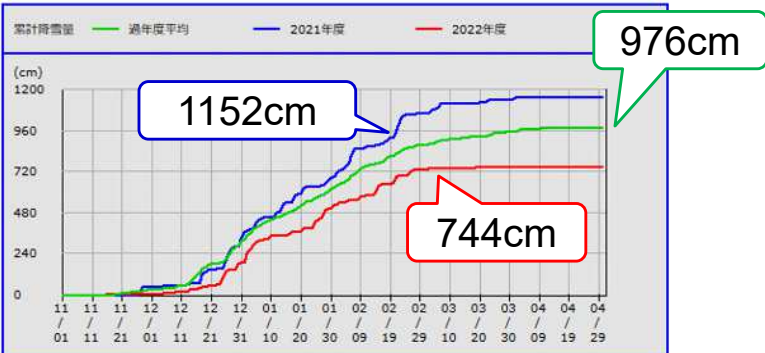


R4は初冬期(12月)に降雪量急増

③上信越道 妙高高原IC 累計788cm



⑤関越道 土樽PA 累計744cm



冬季の道路交通確保の取り組み

NEXCO東日本は、冬季の道路交通確保のため

「人命を最優先に、幹線道路上での大規模な車両滞留を徹底的に回避」

という基本的な考え方のもと、今冬も雪氷対策作業等の着実な実施に努めます。

特に、大雪が予想される際には、大雪時のタイムラインに基づき、各種取り組みを実施します。

大雪時のタイムライン（概略）

段階	国・自治体・警察 ・気象台など	NEXCO東日本	高速道路利用者へ呼びかけ					
			記者発表	HP	X LINE	高速道路 影響情報 サイト	テレビCM ラジオCM YouTube	道路情報板
1週間前	気象情報の共有など	通常の雪氷体制			冬装備 安全運転		冬装備 安全運転	冬装備 安全運転
3日前	情報連絡本部での連携	体制強化 ・応援派遣 ・協力要請 （災害協定事業者など）	大雪が予想される地域と時期 注意喚起・出控え				出控え （切替） <small>※配信は調整状況による</small>	注意喚起
1日前	大雪に関する緊急発表							
降雪中	・情報の一元的収集・共有 ・関係機関での各種調整・協議 ・道路利用者や地域住民への情報提供	立ち往生車・滞留発生前に 予防的通行止め 集中除雪	【通行止めの場合】 ・ 通行止め区間 ・ 作業状況・解除見込みなど				冬タイヤ装備 /チェーン携行 規制情報 （通行止め等）	

■ 高速道路走行に関するお願い事項

- ①大雪の気象予測がある場合や「大雪に関する緊急発表」が出された場合は、
不要不急の外出を控えることや広域的な迂回、出発時間の変更等の計画見直しをお願いします。
- ②**冬用タイヤ装着とチェーン携行等の冬用装備**を早めにご準備いただき、**雪道を走行する際の早めのチェーン装着**をお願いします。
- ③**雪道での更なる安全運転**を心掛けていただきますようお願いいたします。
- ④大雪時の情報提供を繰り返していきますので、**お出かけの前には最新の気象情報や交通情報等をご確認ください。**

国道と高速道路の同時通行止め実施について

○幹線道路上での大規模な車両滞留を回避するために、天候・道路状況・事故の発生状況等を踏まえ、国土交通省北陸地方整備局等の関係機関と緊密に連携したうえで、高速道路と直轄国道の同時通行止めを実施しました。

同時通行止めに関する広報実施例

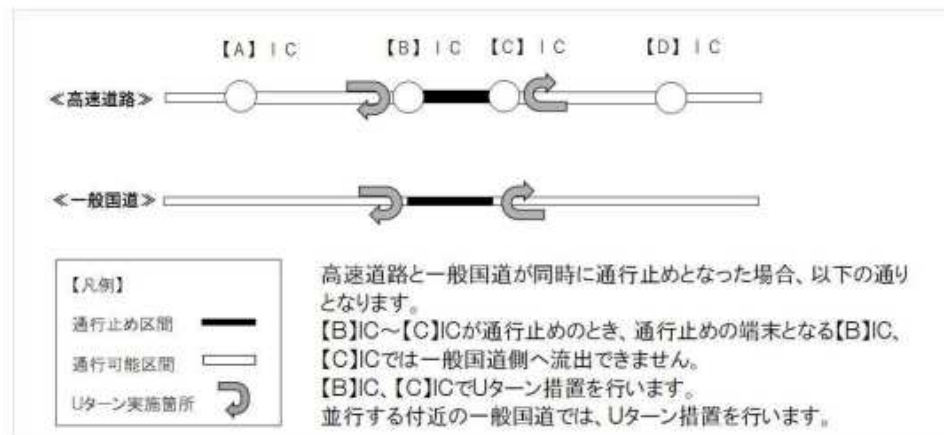
3. 高速道路と一般国道を同時通行止めにする場合のお願い

天候、道路状況、事故の発生状況等による大規模な車両の滞留を防ぐため、高速道路と、高速道路と並行する一般国道を同時に通行止めすることがあります。

同時通行止めを行う場合、高速道路の通行止め端末ICでは一般国道側へ流出することができずにUターンしていただく可能性があります。

また、道路状況によっては一般国道に流出することができるICまで通行止め区間が延びる場合がありますのでご注意ください。

高速道路と一般国道の同時通行止めが解除されるまでは、最新の道路交通情報をご確認のうえ広域迂回等のご検討や安全な場所での待機をお願いします。



《流入されたICに戻り流出をご希望のお客さまへ》

出口ICでは、一般車線をご利用いただき、係員に通行止めによりUターンしたことをお申し出ください。（料金精算機・スマートIC等近くに係員がいない場合は係員呼び出しボタンを押してください）

※ETCレーンでは開閉バーが開きません！

同時通行止めに伴うUターン処理の様子 (1月24日西山IC)



情報提供、出控え広報の強化

- R4年12月からR5年2月にかけて、降雪の強弱に合わせて計10期間の注意喚起・出控え広報を実施
- R4年度は、テレビCM・ラジオCMの他にも、新たにインターネット広告を活用した情報提供・出控え呼びかけを実施
- 往来抑制のため、1月23日から26日まで、**NEXCO東日本新潟支社の来客受付窓口や打ち合わせ等一部の業務を休止**

■ 12月から2月にかけての注意喚起・出控え広報の実施状況

注意喚起広報実施期間	注意喚起・出控え広報内容
12月11日～15日	「お出かけルート・日程の見直しをお願いします」
12月15日～12月20日	「不要不急の外出をお控えください」
12月21日～12月25日	「不要不急の外出をお控えください」
12月29日	「最新の気象予測、道路交通情報の確認をしてください」
1月1日～6日	「お出かけルート・日程の見直しをお願いします」
1月9日～10日	「最新の気象予測、道路交通情報の確認をしてください」
1月18日～29日	「不要不急の外出をお控えください」
2月13日～16日	「最新の気象予測、道路交通情報の確認をしてください」
2月18日～22日	「最新の気象予測、道路交通情報の確認をしてください」「安全運転を」
2月25日～28日	「最新の気象予測、道路交通情報の確認をしてください」「安全運転を」

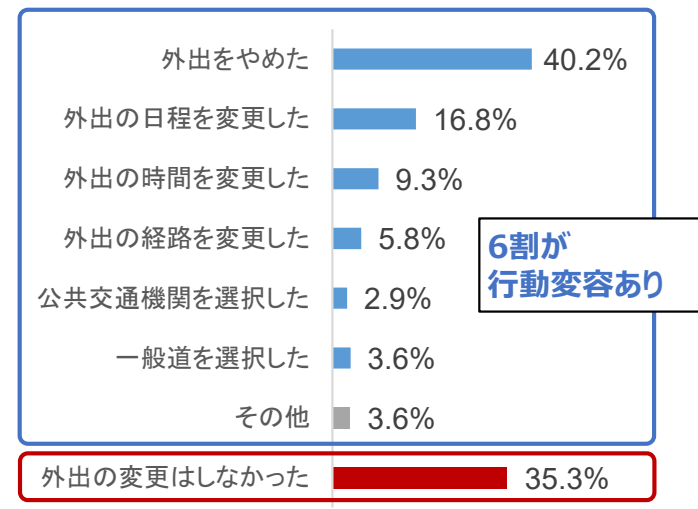
■ 業務休止状況



■ 「不要不急の外出をお控えください」の広報実績

媒体		12/15～20 差し替え本数	12/21～25 差し替え本数	1/20～29 差し替え本数
テレビCM(新潟県内の民放4局)		—	計29本	計52本
ラジオCM	FM新潟	計9本	計6本	計14本
	新潟放送	計6本	計6本	計12本
	新潟県内コミュニティFM 12局	3～4本×12局	5本×12局	10本×12局
インターネット広告	バナー広告(YDA・GDN)	1,665,560回表示	2,033,074回表示	4,778,369回表示
	動画広告(Youtube)	360,774回視聴	428,842回視聴	914,665回視聴
HP掲載・記者発表		全20報	全10報	全33報
Twitter		93ツイート	27ツイート	128ツイート
LINE		44投稿	26投稿	40投稿

(複数回答, 新潟県内居住男女 n=1,296, インターネット調査)



情報提供、出控えの呼びかけの例



通常時の広告配信



▲インターネット バナー広告

(20秒)

確認しよう、情報板。
雪の高速道路は油断禁物。
情報板の内容をよく確認してください。
道路情報は「ドラとら」で
事前にチェックをお願いします。
ネクスコ東日本

▲20秒ラジオCM

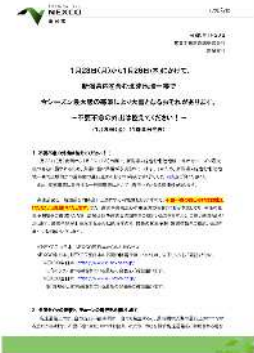


▲YouTube・テレビ広告

差し替え・出控え広報の例



▲インターネット バナー広告



▲HP掲載・記者発表



▲窓口休止



▲YouTube・テレビ広告



▲デジタルサイネージ

「新潟県内 24日～警報級の大雪 外出はお控え下さい」
「県内大雪の予報 外出は控えて！」

▲高速道路情報板での出控え広報

(20秒)

大雪予報時は、出控えを。
高速道路で大雪が予測されています。
雪によるトラブルを回避するため
ドラとらなどの情報を確認し、
ルートや日程の見直しをお願いします。
ネクスコ東日本

(20秒)

NEXCO 東日本からのお知らせです。
大雪による交通障害の恐れがあります。
不要不急の外出は控えてください。
最新の高速道路交通情報は、
NEXCO 東日本ホームページでご確認ください。
ネクスコ東日本

▲20秒ラジオCM

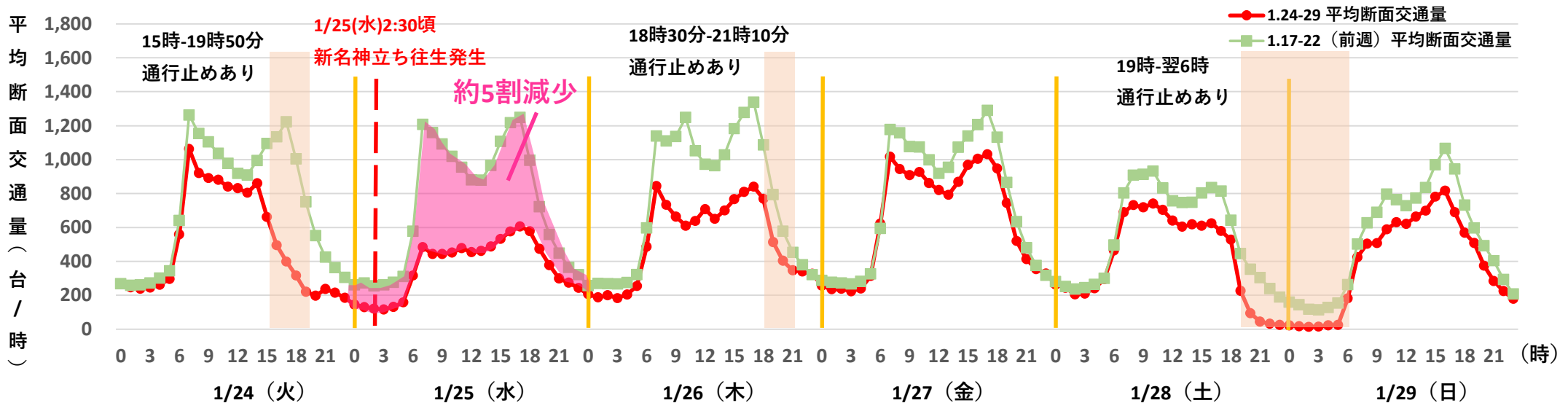


▲Twitter (現 X)

情報提供、出控えの呼びかけの効果事例

- 北陸道では、**全車平均で3割程度の交通量が減少**。
- 交通量減少が大きい道路は、1/25（水）の北陸道。前週と比較し、**全車平均で5割程度の交通量が減少**。
- 全体傾向として大型車よりも**小型車の方が、交通量減少率は大きく**、平均で**1～3割程度減少**。
一方、**大型車では**、平均で約1割程度の減少に留まり、**路線によっては交通量が増加**。

北陸道における1/24（火）～29（日）と前週の交通量の推移及び車種別交通量比較



1/24（火）			1/25（水）			1/26（木）			1/27（金）			1/28（土）			1/29（日）		
全車	小型	大型	全車	小型	大型	全車	小型	大型	全車	小型	大型	全車	小型	大型	全車	小型	大型
▲19%	▲23%	▲13%	▲49%	▲63%	▲30%	▲33%	▲44%	▲19%	▲14%	▲20%	▲4%	▲18%	▲23%	▲1%	▲21%	▲26%	▲3%

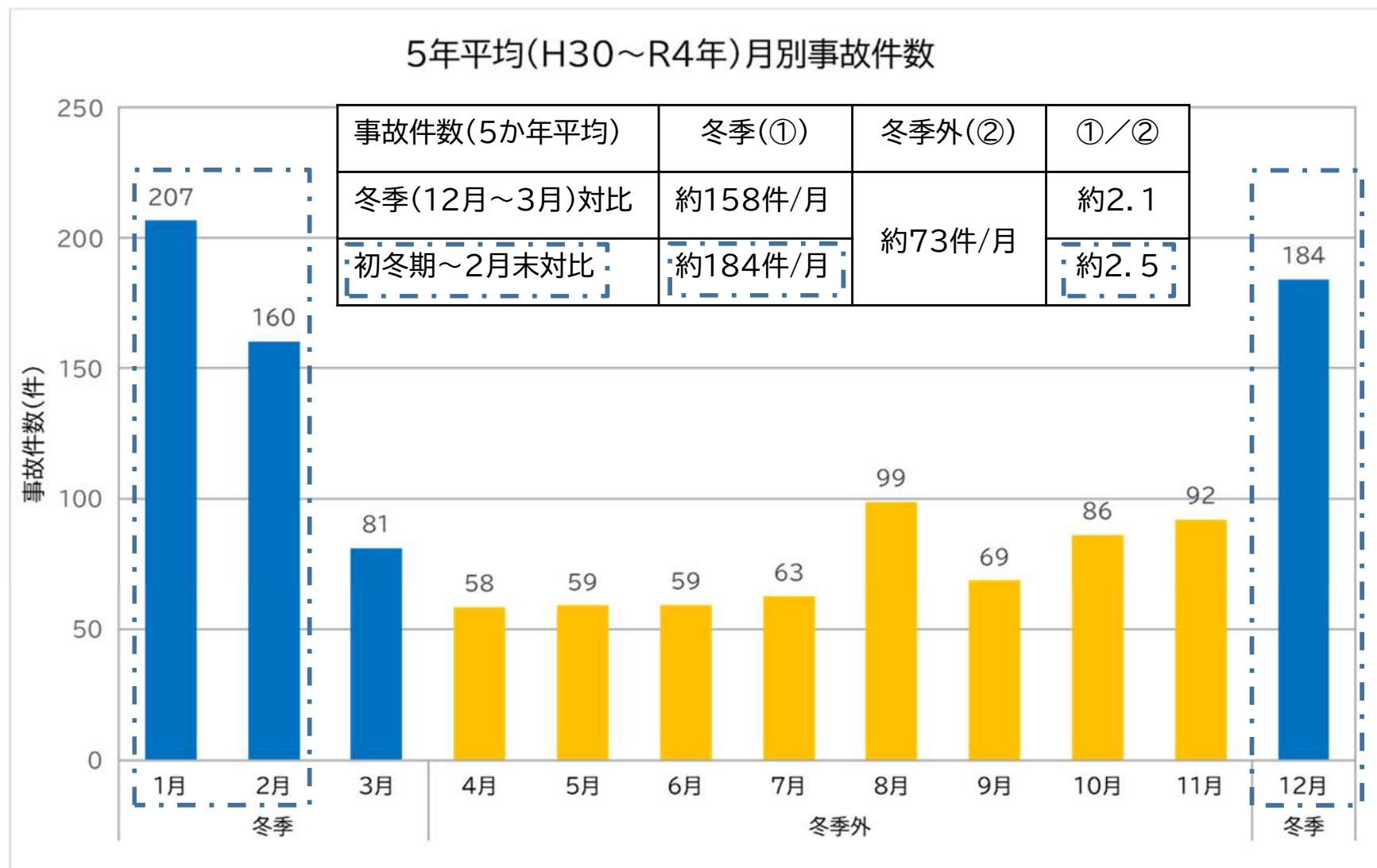
1/24（火）～29（日）と前週の車種別交通量比較（路線毎）

関越道平均			上信越道平均			日東道平均			磐越道平均			北陸道平均		
全車	小型	大型	全車	小型	大型	全車	小型	大型	全車	小型	大型	全車	小型	大型
▲18%	▲30%	+3%	▲20%	▲33%	+1%	▲19%	▲20%	▲14%	▲10%	▲11%	▲6%	▲26%	▲33%	▲12%

交通事故発生状況（直近5か年平均）

◎冬季（12月～翌年3月末）は、**冬季外と比べ、交通事故の発生が約2.1倍**

◎特に初冬期から2月末までは、**冬季外と比べ、約2.5倍**



※事故件数は、NEXCO東日本調べ

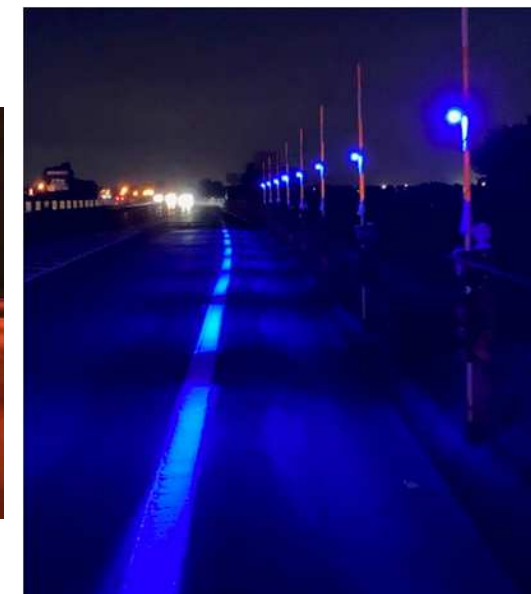
交通事故削減対策→ソフト、ハードで対応

雪氷期における事故原因は速度超過が主

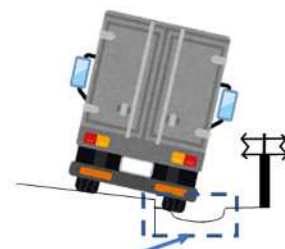
- ・重大交通事故削減対策として、
→「**速度を落とす**」ことに着目する



- ・R3多発したRG※**落ち対策の実施例**（ハード対策）



外側線を照射
積雪路面でも路肩を明示



ロールドガッター（雨水排水溝）

- 課題 -

- ・速度超過をさせない方法を検討
- ・本線上の情報提供（簡易情報板）やハードの在り方を検討

- ※路面排水施設のこと

夜間・暴風雪時の積雪路面では路肩が見えづらいため、タイヤが排水溝に落ちる事故が発生

滞留車両を発生させないために①

ノーマルタイヤ車両への安全啓発

ノーマルタイヤ状況非雪国ナンバー（首都圏）



令和3年度実績（令和4年度はなし）：

普通車ノーマルタイヤにて

登坂不能車及びスタック車両として**確認された台数 6台**

レンタカー協会への啓発
(R5年度は11月中の発出を予定)

東高新支道交第410号
令和4年8月22日

関東地区レンタカー協会連合会
専務理事 ○○○様

東日本高速道路株式会社新潟支社
道路事業部 ○○○

冬期におけるレンタカー利用者への交通安全啓発について（協力依頼）

時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。弊社の業務につきましては、平素は格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

標記につきまして、弊社においては下記内容の実施を検討しております。貴連合会おかれましても、内容趣旨にご理解、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

記

1. 目的

冬期に首都圏から新潟県方面への走行を予定しているレンタカー利用者に向けて、雪道運転時における交通安全啓発を行い、交通事故・滞留車両発生防止を図るもの。

2. 内容（案）

- ①弊社作成の冬期交通安全に関する広報物について、貴連合会より連合会加盟の各都県レンタカー協会に対し、各レンタカー事業者のWebサイト・店頭等への掲示・配置の協力要請をお願いします。
- ②新潟県への旅程でレンタカー利用を計画されているお客様に対し、冬用装備に関する周知啓発及び冬道走行の注意喚起を目的としたポスター類の掲示について、各レンタカー事業者への協力要請をお願いします。

3. 同封資料

- ・雪用心（冬装備に関するリーフレット）
 - ・冬道情報LINE登録案内チラシ
- ※上記2点とも各事業者向け発送時に最新版に差し替わる場合があります

以上

連絡先：東日本高速道路株式会社
新潟支社 交通課 ○○○
TEL025-286-7301

滞留車両が発生しても短時間で解決させる①

R5年冬季も継続拡大

NEXCO

状況把握のため、本線監視カメラの設置



カメラ一覧 (台数)	
CCTV	96
WEBカメラ	186
合計	282

定点カメラ画像撮影システム
通行止め時に端末となるICのランプ部やCCTV等の未設置個所に設置
R2：50箇所程度緊急設置
R3～4で100台程度追加設置
⇒ R5は、32箇所設置済

仮設避難階段の設置

5か所に設置

番号	代表KP	上下	IC間
1	162.3	下り	土樽 ~ 湯沢
2	170.3	上り	湯沢 ~ 塩沢石打
3	183.7	下り	塩沢石打 ~ 六日町
4	184.2	上り	塩沢石打 ~ 六日町
5	202.8	上り	大和S ~ 小出



仮設階段で冬設置⇒春撤去としていたが、今年度以降、**雪踏み階段**の設置へ移行



かんじき



コープ固定用アンカー



手摺用ロープ

人力手作業による、雪の踏み固めと整形のみ

⇒ **約30分での設置が可能となる**

冬道の各種情報はこちらからチェック！

(精査中)

NEXCO

NEXCO東日本 公式LINE



NEXCO東日本 公式X
(旧Twitter)



NEXCO東日本HP
「ドラぷら」

QR

国土交通省
道路情報提供システム

QR

故障車・落下物・道路の破損 等を発見されたら

道路緊急ダイヤル #9910

通話料無料・24時間受付

24時間、365日、お客様の声をお聞かせしています。
NEXCO東日本お客様センター
0570-024-024
または 03-5308-2424

高速道路に関する情報は「ドラぷら」で
www.driveplaza.com/

ドラぷら 検索

あなたに、ベスト・ウェイ。



大規模車両滞留 の発生は **人命** に関わります

冬道装備 の 徹底 を !!



国土交通省 北陸地方整備局 ・ NEXCO東日本 新潟支社

お客様の安全を守るための取り組み

除雪・排雪・凍結防止等の作業

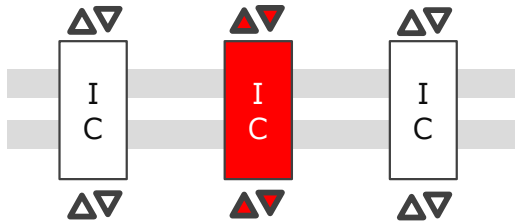


大雪に関する緊急発表



計画的IC閉鎖

大雪に関する緊急発表が行われた場合、一部のICであらかじめ日時を定めて閉鎖を行う場合があります。

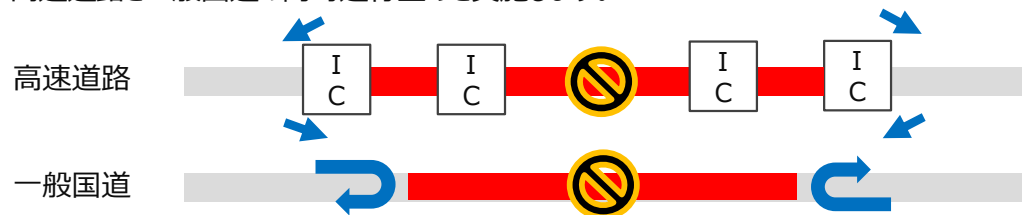


予防的通行止め

降雪量が多く、事故やスタックが多発する恐れがある場合、予防的に通行止めを行います。

高速道路・一般国道の同時通行止め

顕著な大雪が予想される場合は、大規模な車両滞留を回避するため、高速道路と一般国道の同時通行止めを実施します。



※ 高速道路の通行止め端末では、一時的に一般国道側に流出できずUターンしていただく可能性があります

お客さまご自身の安全を守るために ご協力をお願いします

冬用タイヤでも
チェーンの携行を



大雪時は、冬用タイヤを装着していてもチェーン装着が義務付けられる区間があります。

規制速度を
遵守しましょう



速度を抑えて、車間距離を十分に取
急ハンドル・急ブレーキを避けた
安全運転をお願いします。

こまめな休憩と
こまめな給油を



眠くなる前に休憩を取り
安全運転をお願いします。
燃料切れにもご注意ください。

積荷の偏りを
なくしましょう



積荷が偏ってしまうと
駆動力が路面に伝わらず
スタックの原因になります。

運転の前には
車両点検



バッテリーやワイパーブレード、
ウォッシャー液などの確認を
運転の前をお願いします。

車の中には
非常グッズを



けん引ロープやブスターケーブル、
長靴、毛布や非常食・飲料水などを
車内に常備しておきましょう。

警報級の大雪時には不要不急の外出を控えましょう！

除雪が間に合わず、滞留や事故の確率が高まります。
命を守る行動をお取りください。